

## 平成26年度 みえスタディ・チェック 結果

### 【小学校国語】 各学年の平均正答率

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
10月	—	76.6%	60.2%	44.4%	63.5%	70.3%
11月	—	74.5%	79.3%	60.2%	57.9%	73.5%
2月	66.4%	74.1%	76.5%	64.8%	64.6%	67.2%

#### 全体の傾向

- 学年が上がるにつれて無解答率が高くなる。
- 全体的に、記述式の問題で無解答率が高く、選択式の問題で無解答率が低い。
- 文章の内容を理解し、条件に合わせて書いたり、二文を一文にまとめたりする問題の無解答率が高い。
- ※6年生においては、平成26年度全国学力・学習状況調査の結果と比べると無解答率に改善が見られる。
- 高学年においては全国学力・学習状況調査における本県の課題の改善が図られていない。
- 2年生、3年生、5年生においては全国学力・学習状況調査における本県の課題に対して良好となった設問もある。

平成26年度の全国学力・学習状況調査結果における本県の課題における改善状況

※改善が図られた課題→青色の背景

- 話しての意図を捉えながら聞くこと

※改善が図られていない課題→黄色の背景

- 文や文章にはいろいろな構成があることについて理解し、複数の事柄を並列の関係で書くこと。
- 自分の意見と比べるなどして、考えをまとめること
- 目的に応じて必要な情報を取り出し、内容を分類したり関係付けたりして整理して読むこと

#### 【指導のポイント】

- 討論の授業においては質問や意見を述べる時には、話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えとの共通点や相違点を明確にして聞くことを指導する
- 目的に応じて必要な情報を整理し、理由を明確にして自分の考えをまとめる授業においてはどのような事例を挙げ、考えの理由や根拠としているかを捉えることができるように指導する。
- 複数の事柄を並列の関係で書くことができるようにするためには例えば、「～たり」が複数の内容を並べるときに使う言葉であるということを理解させる。

【問題例①】無解答率が最も低い問題

6年 【討論の内容】を読んで、討論会の流れを捉えること

正答率 89.1% 無解答率 0.1% (選択式)

① 田島さんのクラスでは、「学習発表会」での六年生の発表として、劇と合唱のどちらが良いかについて話し合いました。次の【話し合いの内容】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの内容】

司会者 今から、「学習発表会」での六年生の発表として、劇と合唱のどちらが良いかについて話し合います。まず、劇が良いと考えたグループの意見から聞きたいと思います。

田島さん はい。「学習発表会」での六年生の発表は、劇が良いと思います。その理由は、劇は、道具をついたり、せりふを覚えたりすることが大変ですが、その分、終わったときに大きな達成感が得られると思うからです。また、様々な役を演じたり、台本や道具をつくったりと、いろいろな役割があるので、一人一人の得意なことが生かせるからです。

司会者 では、合唱が良いと考えたグループの意見をお願いします。

本田さん はい。「学習発表会」での六年生の発表は、合唱が良いと思います。その理由は、みんなで、美しいハーモニーをひびかせることができたら、すばらしいと思うからです。

司会者 わかりました。では、劇が良いと考えたグループに質問がありますか。

高木さん はい。劇には大道具や衣装が必要なので、準備が大変だと思いますが、どのように準備をするのですか。

田島さん 例えば、大道具は、いらなくなった段ボールや紙を使ってつくることができると思います。また、衣装についても、家にあるものを持ってきたり、紙や布を使ってつくったりすれば良いと思います。

司会者 では、合唱が良いと考えたグループに質問がありますか。

木村さん はい。歌を歌うことが得意な人もいれば苦手な人もいます。一人一人が楽しんで発表するという点で、どのように考えていますか。

本田さん 確かに「歌を歌うことが得意な人もいれば苦手な人もいますが、みんなで声を合わせて歌うことで、歌う喜びを味わうことができるので、一人一人が楽しんで発表できると思っています。

～ (話し合いが続く) ～

一 田島さんのクラスの【話し合いの内容】は、どのような進め方になっていますか。次のアからウまでを、【話し合いの内容】の順に並べ直しましょう。

ア それぞれのグループの意見を発表する。

イ 司会者が、話し合いのテーマを確認する。

ウ それぞれのグループの意見について、質問をしたり、質問に答えたりする。

【問題例②】無解答率が最も高い問題

4年 空欄の後の部分から、空欄に当てはまる内容を捉えること

正答率 40.2% 無解答率 23.0% (記述式)

② 山本さんのクラスでは、学級新聞の次の号に、どんな記事のせるかを話し合いました。山本さんは、話し合いの司会をしました。次の【話し合いの内容】をよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの内容】

山本さん 今日は、学級新聞の次の号に、どんな記事のせるかについて、話し合います。発行予定日は九月末です。前回は六月に出したので、七月から九月中ごろまでのことを記事にしたいと思います。はじめに、おもて面の上段に何をのせるかを決めます。意見がある人は発表してください。

水田さん わたしは、七月にあった学年別水泳大会で、森田さんが四年生で一位になったことを記事にしたらいいと思います。学年で一位になるなんてすごいと思いましたし、おうえんしていただく方がいいからです。

川村さん 森田さんのことはわたしもすごいと思いました。この前の音楽会のことを記事にするほうがよいと思います。

① だけを書くのではなく、② クラスのみんながいっしょになって取り組んだことを書くほうが、学級新聞としてふさわしいと思うからです。

大島さん わたしは、水田さんと川村さんのどちらの意見も記事にすればよいと思います。

北野さん それらのことを書くのであれば、

③

山本さん 北野さんの言うとおり、のせることができる記事の分量には限りがありますから、そのことも考えなければなりませんね。ほかに意見はありませんか。

一 【話し合いの内容】の中で、学級新聞にのせる記事について、提案されている内容はいくつありますか。提案されている内容の数を書きましょう。

二 【話し合いの内容】の ① には、どのような言葉が当てはまりますか。—— 線②の部分を見ながら、十字以内で書きましょう。

三 【話し合いの内容】の ③ には、どのような文が当てはまりますか。—— 線④の部分を見ながら、二十字以上、三十字以内で書きましょう。

※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。

30字

20字

【問題例③】 正答率が最も高い問題

3年 物語の組み立てと実際に書いた物語の内容を比較すること

正答率 93.7%

無解答率 3.1%

(短答式)

1

山村さんのクラスでは、国語の時間に、物語を書いて読み合うことになりました。【山村さんの物語の組み立て】と【山村さんが書いた物語の一部】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【山村さんの物語の組み立て】

時	・ 冬の日曜日
場所	④
人物	・ まゆみ ・ こねこのかい主 ・ まゆみの友だちのさつき
出来事	・ まゆみにまよいねが見つめてくる ・ まよいねこのかい主をさがす

【山村さんが書いた物語の一部】

寒い冬の日曜日、まゆみは友だちのさつきと遊ぶために公園に行きました。公園にはまださつきは来ていません。  
そのときです。一びきのこねこが、まゆみに近づいてきました。  
まゆみがブランコのところに行っても、ジャンゲルジムのところに行っても、ずっとこねこがついてきます。  
「首にずがついているから、どこかの家のねこだ。まよいねかな。」  
そのとき、さつきが来ました。  
①  
「ずっとついてくるんだ。まよいねかもしれない。」  
「小さいねこだから、公園の近くでかっているねこかも。かい主をさがしてみようよ。」  
「うん。」  
まゆみはこねこをかかえて、さつきといっしょに公園を出ました。  
ちよとどそのとき、  
「モモ。どこにいるの。」  
②  
という男の子と女の人の声が聞きました。  
声の方をみると、女の人と、まゆみと同じくらい年の男の子が、何かをさがしています。  
③  
さつきがまゆみに言いました。

一 【山村さんの物語の組み立て】の④に当てはまる場所を、【山村さんが書いた物語の一部】からさがして、漢字二字で書きましょう。

二 【山村さんが書いた物語の一部】の①、②、③には、会話の文が入ります。それぞれに当てはまる文を、次のアからウの中から一つずつえらんで、その記号を書きましょう。

- ア 「モモ。早く出てきて！」
- イ 「あの人たちはもしかして、このこねこをさがしているのかも。」
- ウ 「こめん。おそくなつて。あ、かわいいねこだね。どうしたの。」

①
②
③

三 【山村さんが書いた物語の一部】の——線④「聞きました」は、言葉の使い方が正しくありません。正しく書き直しましょう。

【問題例④】 正答率が最も低い問題

5年 複数の事柄を並列の関係で書くこと

正答率 30.3% 無解答率 5.3% (記述式)

※著作権の関係により、掲載できる問題のうち、最も正答率の低い問題を掲載

【園芸委員会のリーフレット】

1 ページ

園芸委員会のしょうかい



南小学校  
園芸委員会

2 ページ

園芸委員会の活動内容

① 花だんの植物の世話  
南小学校には、花だんが全部で5個あります。園芸委員が毎日、交代で水をあげています。先生に相談しながら、<sup>①</sup>肥料をあげたり植物の手入れをすることもあります。植物がかれないように、また、虫に食べられないようにと、気を配って活動をしています。

3 ページ

② 「南植物だより」の発行  
南小学校で育てている植物をしょうかいする「南植物だより」を、年四回発行しています。南小学校の全クラスに1部ずつ配っているので、みなさんも見たことがあると思います。「南植物だより」にのせる写真をとり、何を書くか考えることで、植物に楽しくなれます。



4 ページ

4年生のみなさんへ

④



1 ページ  
(表紙)  
・園芸委員会のしょうかい  
・南小学校園芸委員会  
・花のイラストを入れる

2、3 ページ  
園芸委員会の活動内容  
・花だんの植物の世話について  
・「南植物だより」の発行について

4 ページ  
4年生のみなさんへ  
園芸委員会に入ると……  
・季節の植物に楽しくなる  
・植物の成長を見ることができ  
5年生になったら、園芸委員会に入ってほしい。

① 南小学校では、四年生に委員会の活動をしょうかいするリーフレットをつくりまします。山下さんは、参加している園芸委員会の活動をしょうかいするリーフレットをつくることになりました。次の【構成メモ】と【園芸委員会のリーフレット】を読んで、あとの問いに答えましょう。  
(注)リーフレットは案内などのために、一まいで刷った印刷物。ふつう折りたたんで使う。  
【構成メモ】

※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。

80字 60字

条件1 「構成メモ」に書かれている「4年生のみなさんへ」の全ての内容にふれること。  
条件2 六十字以上、八十字以内で書くこと。

三 山下さんは、【園芸委員会のリーフレット】の④の部分に当てはまる内容について考えています。④の部分に当てはまる内容を、次の条件に合わせて書きましょう。

二 線⑦では、「」が正しく使われておらず、適切な表現とは言えません。線⑧を適切な表現に書き直しましょう。

一 【園芸委員会のリーフレット】で見られる工夫として当てはまるものを、次のアからウの中からすべて選んで、その記号を書きましよう。

ア 見出しと本文の区別がつくようにしている。  
イ 文章だけでなく、イラストなどを入れて分かりやすくしている。  
ウ 委員会の人数について書いている。